

# 臨床研究「皮膚筋炎の自己抗体同定」について

筑波大学附属病院皮膚科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

## ① 研究の目的

皮膚筋炎は、現時点では原因不明の膠原病の一つで、その名前の通り、皮膚や筋肉に炎症を起こす自己免疫の病気です。顔や身体、手足、爪の回りなどに独特の赤い皮疹が出現して痒みを伴うことがあります。また、筋肉の炎症が強く出ると筋力が低下します。皮膚筋炎の中でも、その経過や症状の出方は人それぞれで、間質性肺炎や悪性腫瘍などの合併症の有無も皆が同じではありません。最近では、皮膚筋炎の患者さんの血液中に様々な自己抗体が見つかり、その抗体のタイプによって病気の経過にある程度の特徴が見出されるようになりました。これら筋炎特異的抗体のいくつかは、検出方法が確立し、保険診療で調べられるようになりましたが、まだ検出方法が未確立である抗体も存在し、また、知られている筋炎特異抗体がすべて陰性で、未知の自己抗体を持つと考えられる患者さんもいます。

## ② 研究対象者

2003年1月1日から2017年8月までに、当院にて皮膚筋炎と診断された患者さん

## ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2023年3月31日まで

## ④ 研究の方法

通常の診療上で、採血検査にて保険診療で検査できる自己抗体がすべて陰性である場合に、残った血清を用いて、保険診療では調べられない既知の筋炎特異的自己抗体（具体的には抗NXP2抗体、抗SAE抗体、抗TIF1 $\beta$ 抗体、抗OJ抗体）を同定します。さらにこれらも陰性だった場合に、残りの血清を用いて、新規の筋炎特異的自己抗体の同定も試みます。

## ⑤ 試料・情報の項目

血液検査や画像検査、病理検査などの、皮膚筋炎の診断に至るデータ

## ⑥ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学皮膚科（責任者：沖山奈緒子）、共同研究機関：国立精神・神経医療研究センター（責任者：西野一三）、東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター（責任者：宮前多佳子）など  
（次ページにその他一覧）

## ⑦ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやそのご家族（保護者、ご遺族含む）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

## ⑧ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：皮膚科・沖山奈緒子

電話・FAX：（平日9～17時）029-853-3128・029-853-3217

## <共同研究施設一覧>

日立総合病院（責任者：菊池正広）、東北大学医学部附属病院（責任者：青木正志）、近畿大学病院（責任者：船内正憲）、市立池田病院（責任者：那波一郎）、信州大学医学部附属病院（責任者：奥山隆平）、三重大学医学部附属病院（責任者：冨本秀和）、千葉大学医学部附属病院（責任者：中島裕史）、岐阜市民病院総合診療リウマチ膠原病センター（責任者：石塚達夫）、群馬大学医学部附属病院（責任者：久田剛志）、京都市立病院（責任者：黒田啓史）、静岡県立総合病院（責任者：原田 清）、関西電力病院（責任者：濱野利明）、兵庫県立尼崎総合医療センター（責任者：蔭山豪一）、東京ベイ浦安市川医療センター（責任者：岩波慶一）、東京医科歯科大学（責任者：森尾友宏）、獨協医科大学埼玉医療センター（責任者：宮本智之）、天理よろず相談所病院（責任者：末長敏彦）、大津赤十字病院（責任者：松井 大）、群馬大学医学部附属病院（責任者：茂木精一郎）、自治医科大学附属病院（責任者：佐藤浩二郎）、滋賀医科大学医学部附属病院（責任者：漆谷 真）、福島県立医科大学附属病院（責任者：金井数明）、秋田大学医学部附属病院（責任者：高橋 勉）、札幌医科大学附属病院（責任者：下濱 俊）、神鋼記念病院（責任者：熊谷俊一）、静岡県立こども病院（責任者：目黒敬章）、ひたちなか総合病院（責任者：林 太智）、久留米大学附属病院（責任者：井田弘明）、あいち小児保健医療総合センター（責任者：岩田直美）、神戸市立医療センター中央市民病院（責任者：川本未知）、東近江総合医療センター（責任者：前田憲吾）、徳島大学病院（責任者：渡辺浩良）、北野病院（責任者：井村嘉孝）、横浜医療センター（責任者：高橋竜哉）、筑波メディカルセンター病院（責任者：今井博則）、山口大学医学部附属病院（責任者：神田 隆）、北九州市立八幡病院（責任者：古賀文二）、京都大学医学部附属病院（責任者：森信 暁雄）、公立豊岡病院（責任者：恒成 徹）、静岡医療センター（責任者：溝口功一）、亀田総合病院（責任者：六反田 諒）、福岡大学病院（責任者：今福信一）、長崎大学医学部附属病院（責任者：森内浩幸）、大手前病院（責任者：須貝文宣）、近森病院（責任者：公文義雄）、茨城県立こども病院（責任者：須磨崎 亮）、横浜市立大学附属病院（責任者：伊藤秀一）、熊本大学病院（責任者：中村公俊）、大阪医科大学附属病院（責任者：芦田 明）、鳥取大学医学部附属病院（責任者：難波範行）、岡山済生会総合病院（責任者：山村昌弘）、山形大学医学部附属病院（責任者：太田康之）、京都山城総合医療センター（責任者：内藤岳史）、松戸市立総合医療センター（責任者：海辺剛志）、岩手医科大学附属病院（責任者：前田哲也）、大阪大学医学部附属病院（責任者：藤本 学）、旭川医科大学病院（責任者：澤田 潤）、神戸大学医学部附属病院（責任者：松本理器）、陶生病院（責任者：湯浅浩之）、札幌北辰病院（責任者：東館義仁）、富山大学医学部附属病院（責任者：戸邊一之）、香川県立中央病院（責任者：森本展年）、伊勢赤十字病院（責任者：内藤 寛）、東京大学医学部附属病院（責任者：戸田達史）、近畿中央病院（責任者：濱野芳匡）、大阪市立総合医療センター（責任者：井上 学）、宮崎大学医学部附属病院（責任者：盛武 浩）、関西労災病院（責任者：福山國太郎）、神戸市立医療センター中央市民病院（責任者：西岡弘晶）、帝京大学医学部附属病院（責任者：園生雅弘）、奈良県立医科大学附属病院（責任者：杉江和馬）、横浜栄共済病院（責任者：仲野 達）、横浜南共済病院（責任者：長岡章平）、兵庫医科大学附属病院（責任者：松井 聖）、横須賀市立市民病院（責任者：平田順一）、福井赤十字病院（責任者：高野誠一郎）、広島大学附属病院（責任者：岡田 賢）、聖隷浜松病院（責任者：宮本俊明）、帝京大学医学部附属溝口病院（責任者：馬場泰尚）、藤沢市民病院（責任者：横山睦美）、東京医科大学病院（責任者：沢田哲治）、岐阜大学医学部附属病院（責任者：下畑享良）